

長嶋茂雄さん死去



打球の行方を見る巨人の長嶋茂雄選手



89歳

ミスタープロ野球 ONで巨人黄金時代

戦後の日本を代表するスーパースターで「ミスタープロ野球」と呼ばれた元巨人の長嶋茂雄（ながしま・しげお）さんが死去したことが3日、分かった。89歳。千葉県出身。

千葉・佐倉一高（現佐倉高）から立教大を経て1958年に巨人入り。59年の天覧試合で劇的なサヨナラ本塁打を放つなど、勝負強い打撃で「燃える男」の異名を取った。高度成長期にプロ野球を圧倒的な人気スポーツに押し上げた国民的ヒーローだった。

王貞治さんとの「ON」コンビで巨人の9年連続日本一の原動力となった。セ・リーグの最優秀選手（MVP）に5度選ばれ、74年の引退セレモニーでは「巨人軍は永久に不滅です」の名文句を残した。88年に野球殿堂入り。

懸命なリハビリを経て表舞台に復帰し、13年には巨人、米大リーグのヤンキースなどで活躍した松井秀喜さんと共に国民栄誉賞を授与された。18年7月に胆石の治療などで入院し、同年末に退院。21年には東京五輪の開会式で聖火リレーに参加し、秋には文化勲章を受章した。22年9月に自宅で転倒し、脳内出血で入院した。

王貞治さんとの「ON」コンビで巨人の9年連続日本一の原動力となった。セ・リーグの最優秀選手（MVP）に5度選ばれ、74年の引退セレモニーでは「巨人軍は永久に不滅です」の名文句を残した。88年に野球殿堂入り。